

## <保育園の持ち物準備>

### 入園が決まったら下記の通り持ち物の準備をおねがいでいます。内容をご紹介します

保育園での日々の生活では、毎日持ってくる物、園に置いておく物、季節や活動に合わせて持ってくる物があります。下記の表を参考にしながら用意してください。また、全ての持ち物に記名をお願いします。記名は、分かりやすい場所にはっきりと記載してください。

### (1)保育園の持ち物一覧表

サイズの指定があるものについては、No.に○がついています。(P 2、3を参照) 各持ち物については、P4～6に説明が載っています。※については、使用時期に担任から連絡をします。

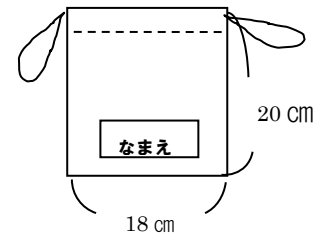
	No.	年齢 クラス名	5歳児 らいおん	4歳児 ぱんだ	3歳児 こあら	2歳児 うさぎ	1歳児 りす	0歳児 ひよこ
毎日持ってくる物	1	通園かばん	○	○	○			
	2	おたより帳(園で用意します)	○	○	○	○	○	○
	○3	おてふきタオル	○	○	○	○	※○	
	○4	トイレタオル	○	○	○			
	○5	コップ袋・コップ	○	○	○	○	○	
	6	歯ブラシ	○	○	○	※○		
	○7	エプロン				2枚	3枚	3枚
	8	おしぼり				3枚	3枚	3枚
	○9	ママバック	○	○	○	○	○	○
	10	汚れ物袋	○	○	○	3枚	3枚	3枚
園に置く物	11	着がえ(上着・ズボン・肌着・くつ下・パンツ)	3組	3組	3組	3組	3組以上	3組以上
	12	オムツカバー 紙オムツ・紙パンツ				○	○	○
	13	うわばき	○	○	○	○	○	
	○14	うわばき袋	○	○				
	15	園庭用靴(運動靴)	○	○	○	○	○	※○
	16	園庭靴用のビニール袋	○	○	○	○	○	※○
	○17	布団カバー	○	○	○	○	○	○
	18	マスク(不織布)	○	○	○	○	※○	
必要に応じて使う物	19	フェイスタオル	○	○	○	○	○	○
	○20	スモック袋・スモック・キャップ・不織布のマスク	○	○	※○			
	21	タオルケット・綿毛布	※○	※○	※○	※○	※○	※○

## (2)指定のサイズに合わせて用意するもの

ページ内の寸法は、全て出来上りの寸法になっています。布団カバーは、サイズより小さいと布団が入らなくなってしまうため、寸法に合わせてください。布団カバー以外の物は、サイズが少し違って大丈夫ですので、サイズを参考に用意してください。

### No.5 コップ袋(1～5 歳児クラス)

- コップ袋は、コップと歯ブラシを入れます。
- お子さんが出し入れしやすいよう、少し大きめのサイズのものが、マチがあるものがいいです。
- 歯ブラシが落ちづらいよう、両サイドから引っ張れる紐があるといいです。



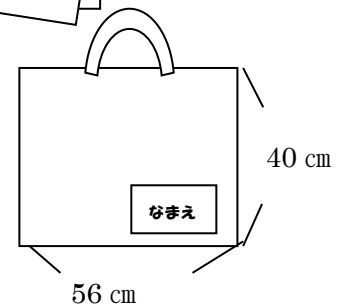
### No.7 エプロン(0～2歳児クラス)

- 薄手のフェイスタオルを半分に折り、ゴムが通せるように縫います。
- ゴムの長さは、お子さんの首に合わせ調整します。毎日数枚使用するため、洗い替えがあるといいです。



### No.9 ママバック

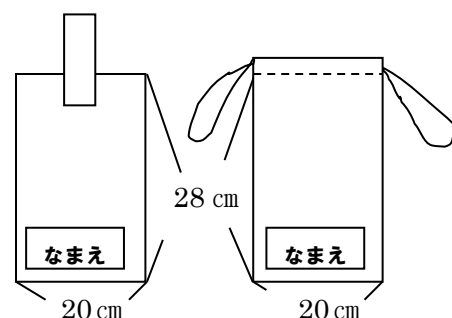
- 乳児(0～2 歳児)クラスは、おたより帳、衣類、オムツカバー、汚れ物袋などを一括して入れます。幼児(3～5 歳児)クラスは毎日の汚れ物袋や、週末の洗濯物などを全てまとめて入れる袋です。
- 幼児クラスになるとお子さんが持つことがあるため、持ち手は持ちやすいようにします。
- マチがあるといいです。



(その中の 6 cm はマチ分です。たくさんの荷物が入るため、これより小さくならないようにしてください。)

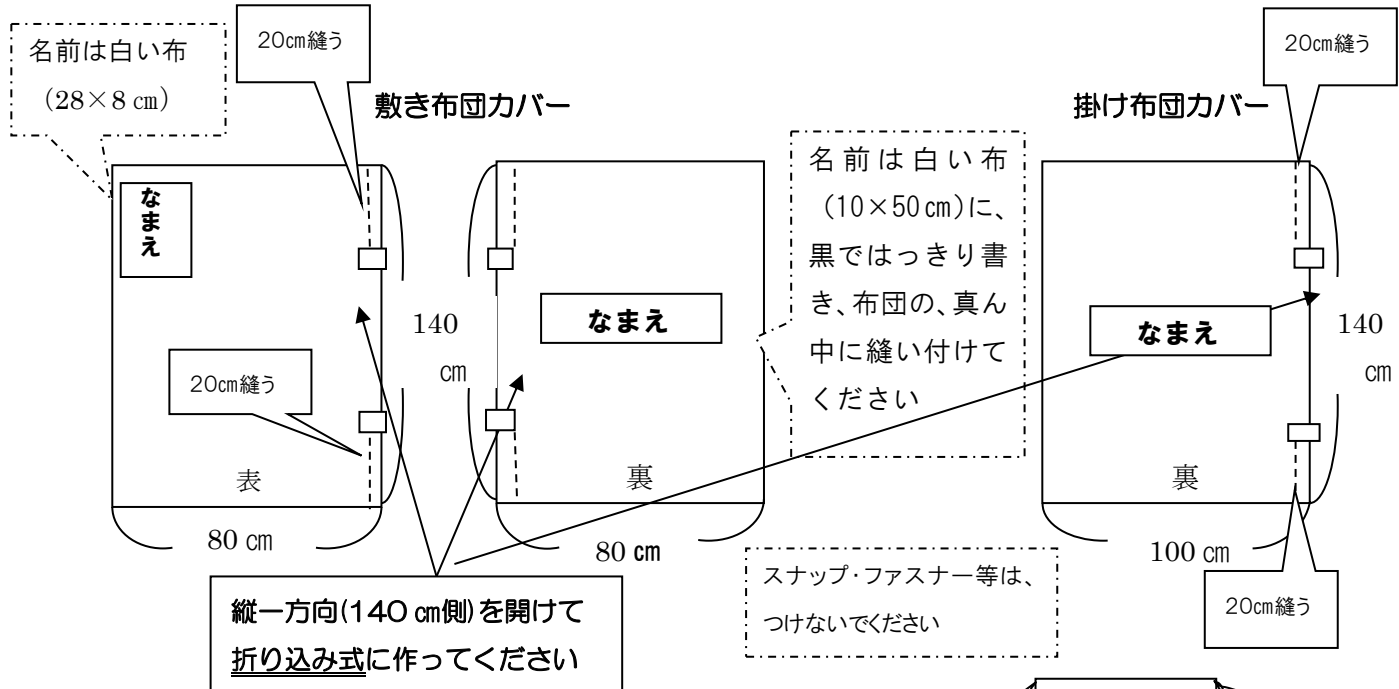
### No.14 うわばき袋(3～5 歳児クラス)

- うわばきを週末持ち帰るときに使用します。
- 手持ち型、巾着型どちらの形でもいいです。



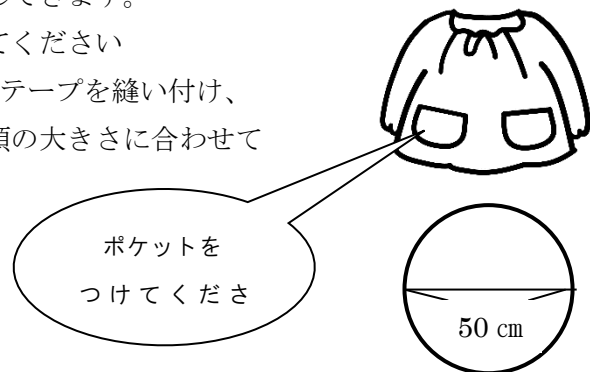
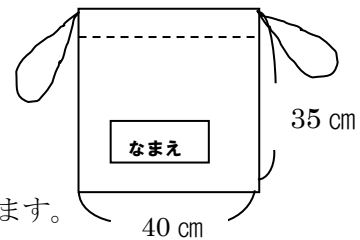
### No.16 布団カバー（全クラス）

- 落ち着いた色や柄物、綿 100%の布地が望ましいです。
- 敷布団、掛け布団は同じ柄にしてください。
- 寸法に合わせて用意してください。
- 下記の布団カバーの図を参考に、白い布を縫い付け名前を記載してください。
- 洗い替えとして2組作っておくと便利です。



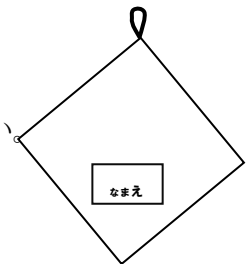
### No.19 スモック袋・スモック・キャップ（3～5歳児クラス）

- 4～5歳児クラスは、給食当番が始まると使います。
- 3歳児クラスは、秋の芋煮会の調理活動から使います。
- 3歳児クラスは、春のクラス懇談会で担任より説明があります。型紙が園にありますので、入園後順にお貸しできます。
- スモックは、えりぐりと袖口にゴムを入れてください
- キャップは、直径 50 cmの布の縁にバイヤステープを縫い付け、そこにゴムを入れます。ゴムはお子さんの頭の大きさに合わせて調節してください。



### (No.3 おてふき用タオル No.4 トイレタオル)

- ハンガーに下げて使用するため、紐があるものを用意してください。
- 紐がついていないタオルは、タオルの角に綿テープを縫い付けてください。



### (3) 各持ち物の説明

#### ① 毎日持ってくる物について

##### No.1 通園かばん

- かばんは、指定のものはありません。

おたより帳、コップ袋（コップと歯ブラシ）、タオル、健康ノート(15×21 cm)が入る大きさのものを用意してください。

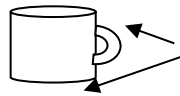
##### No.2 おたより帳 （※保育園で用意します。）

##### No.3、4 おてふき用、トイレ用タオル （P13 参照）

- タオルハンガーにかけられるよう紐が付いたタオルを、1日各1枚ずつ計2枚用意してください。

##### No.5 コップ袋とコップ （P12 参照）

- コップ袋に、コップと歯ブラシを入れます。コップと歯ブラシは、毎日洗ってください。コップは壊れにくいプラスチック製の物で、手のついた安定感のあるものを用意してください。
- 名前はコップの手の上側と底に記名してください。マジックで記載した場合、書いた上にセロハンテープを張ると消えにくいです。



手の上側と底の 2 箇所に  
名前を記入する

##### No.6 歯ブラシ

- 小児用の口のサイズに合ったものを用意します。毛さきは開きやすいため、開いたら新しいものに交換してください。

##### No.7、8 エプロン、おしぼり （P12 参照）

- エプロンは洋服が汚れないよう、食事時に使用します。おしぼりは、ハンドタオルの大きさに (30×30 cm くらい) 薄手の物が使いやすいです。(マイクロファイバー素材はご遠慮ください。)洗濯が追いつかないことがあるため、洗い替えが必要です。

##### No.9 ママバック （P12 参照）

##### No.10 汚れ物袋

- 汚れ物袋は、汚れたり濡れた衣類を入れたり、布団カバーを入れたりします。
- 袋は大きめの物を用意し、袋の表に名前をはっきり書いてください。
- 乳児（0～2歳）クラスは、エプロンや衣類用の袋とオムツカバーやパンツ用の袋の3枚を用意します。

エプロンや衣類用の袋は、適宜洗えるよう『エコバック』をお願いします。オムツカバーやパンツ用の袋は、ぬれた物を入れることが多くなります。毎日交換できるよう『レジ袋』が使用しやすいです。

## ② 園に置く物について

### No.11 着替え

- 洋服は体に合った活動しやすい物を、また、一人で着脱できる物を用意してください。
- 肌着はランニングか半袖で、綿 100%の素材が好ましいです。
- 成長期のため、時々洋服のサイズやパンツ、ズボンのゴムなどを点検してください。
- 衣類かごやロッカーの中は、不足のないよう補充してください。
- パンツや紙おむつの替えがない場合は、保育園の新しいパンツや紙おむつをお貸しします。その際は、新しいパンツや紙おむつをお返してください。

### No.12 オムツカバー

- オムツは、貸しオムツ及び紙オムツで対応しています。詳細については、入園面談の際担任とご相談ください。

### No.13、14 上履き、上履き袋 (P12 参照)

- 1～2歳児クラスはお子さんが履きやすい靴を、3～5歳児クラスはバレエシューズのような靴底の薄い靴を用意してください。
- 似通った靴になってしまうため、分かりやすいよう表面とかかとの2か所に記名してください。
- 週末ごとに持ち帰り、洗ってください。

### No.15 園庭靴 (0歳児クラスは、お子さんに合わせ使用する時にお知らせします。)

- 足に合った運動靴を用意してください。皮靴やサンダルは危険ですので園庭での使用はできません。
- 登園靴も同様に動きやすい運動靴が望ましいです。
- お子さんが自分で脱ぎ履きできる物にしてください。
- 園庭靴は週末に持ち帰って洗ってください。
- 1～5歳児は、週末に持ち帰ります。週明けに靴を入れてきたビニール袋は、クラス所定の箱に入れて置いてください。

### No.16 布団カバー (詳細は P13 参照)

- 布団カバーは週末ごとに持ち帰り、洗濯をします。



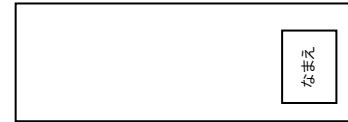
### No.17 マスク

- お子さんの顔のサイズに合った不織布のマスクをジッパー式ビニール袋に5枚入れて常備します。
- 感染症予防として着用します。

① 必要に応じて使う物

No.18 フェイスタオル

- ・ 外遊びの後に、足を洗ったりシャワーをした時に使用します。



No.19 スモック・キャップ・不織布のマスク・スモック袋 (P13 参照)

No.20 タオルケット ・綿毛布

- ・ 5月の連休明けぐらいになると気温が高くなり掛布団では暑くなるため、綿毛布を使用します。夏の汗ば

む陽気では、タオルケットに変更します。

- ・ 大人のサイズでは大きすぎるため、どちらも子ども用のサイズを選んでください。

(4) その他

- ・ 持ち物に書いている名前が消えてしまった際は、再度記名してください。
- ・ おもちゃなどの私物は持ってこないでください。